

図28. 7月11日 リスクアセスメント表 (感染研情報センター提供のリスク評価)

7月11日 リスクアセスメント表

2011年7月11日

水系/食品媒介感染症	もともとの発生率または報告数: 地域(1)、全国(2)	ワクチン接種率: 地域(1)、全国(2)	地域・避難所で流行する可能性 1=低、2=中、3=高	公衆衛生上の重要性 (罹患率・死亡率・社会的) 1=低、2=中、3=高	リスク評価 1=低リスク、2=中リスク、3=高リスク	コメント
急性下痢症			3	2	3	避難所でノロウイルス感染症などの集団発生が報告されている。
細菌性腸管感染症 (サルモネラ、キャンピロバクター、病原性大腸菌など)			3	2	3	避難所で食中毒による集団発生が報告されている。気温の上昇と共にリスクが高まっており、避難者個人の衛生対策強化および各避難所における(特に飲み水を含む)食品衛生上の注意強化が必要である。
A型肝炎			1	2	1	
E型肝炎			1	2	1	
動物/昆虫/媒介感染症**						
レプトスピラ症			1	2	1	洪水、土壌曝露時に発症しうる。
ツツガムシ病			2	2	2	春～初夏と秋～初冬の2回ピークがある。野外活動に伴って感染する。6月以降、東北地方で発症例の増加が報告され、その後は減少している。
遠征状態に伴う感染症						
急性呼吸器感染症			3	2	3	高齢者を中心に避難所からの報告は継続している。病原体は多種と考えられ、避難所においては引き続き注意が必要である。
インフルエンザ/インフルエンザ様感染症			1	2	1	全国的に流行性は低下し、東北地方における流行のリスクは低い。
結核**			2	2	2	避難所に居住高齢者で発症例が報告されている。継続して注意が必要である。
ワクチンで防ぐことのできる感染症						
麻疹			2	2	2	首都圏を中心に第1回以降、報告数が増加していたが、第2回接種率が低い状態が続いている。引き続き注意が必要であるが、高齢者を中心とする場合の避難所における麻疹流行のリスクはやや低下したと考えられる。
風疹			3	1	2	例年と比較して風疹の報告数は成人男性を中心に多く(成人男性の抗体保有率は高い)、引き続き注意が必要である。
ムンプス			2	2	2	
水痘			2	2	2	避難所に居住小児で発症例が報告されている。
破傷風*			2	3	3	外傷後、土壌曝露時に発症しうる。
百日咳			2	2	2	
皮膚感染症						
疥癬			1	2	1	
白癬などの真菌感染症			2	1	1	
その他						
血液媒介感染症 (B型肝炎/C型肝炎/HIV)*			1	2	1	血液曝露時に感染しうる。
創傷関連感染症*			2	2	2	
細菌性髄膜炎、ウイルス性髄膜炎			1	2	1	

* 感染やけがれき主時においてもリスクが高い
** 急性期以降に問題となりうる
*** 気温の上昇と共に被災地で問題となっているハエ類、蚊類の発生に關しては、主に不快昆虫としての駆除的防除および監視を行うことが重要であり、現時点では感染症発生リスクへの影響は少ないと考えられる。

<http://idsc.nih.go.jp/earthquake2011/RiskAssessment/risukuhyouPDF/20110711hyou.pdf>

図29. リスクアセスメント表 (2011年3月14日現在)

2011/3/14現在

水系/食品媒介感染症	もともとの発生率または報告数: 地域(1)、全国(2)	ワクチン接種率: 地域(1)、全国(2)	地域・避難所で流行する可能性 1=低、2=中、3=高	公衆衛生上の重要性 (罹患率・死亡率・社会的) 1=低、2=中、3=高	リスク評価 1=低リスク、2=中リスク、3=高リスク	コメント
急性下痢症			3	2	3	ノロウイルス感染症、ロタウイルス感染症を含む
細菌性腸管感染症 (サルモネラ、キャンピロバクター、病原性大腸菌など)			2	2	2	
A型肝炎			1	2	1	
E型肝炎			1	2	1	
動物/昆虫/媒介感染症**						
レプトスピラ症			1	2	1	洪水、土壌曝露時に発症しうる。
ツツガムシ病			1	2	1	春～初夏と秋～初冬の2回ピークがある
遠征状態に伴う感染症						
急性呼吸器感染症			3	2	3	RSウイルス感染症、ヒトメタニューモウイルス感染症、パラインフルエンザ感染症等を含む
インフルエンザ/インフルエンザ様感染症			3	3	3	
結核**			2	2	2	
ワクチンで防ぐことのできる感染症						
麻疹			2	3	3	
風疹			2	2	2	
ムンプス			2	2	2	
水痘			2	2	2	
破傷風*			2	3	3	避難から感染すること、土壌・瓦礫などの曝露がリスクが高い
百日咳			2	2	2	
その他						
血液媒介感染症 (B型肝炎/C型肝炎/HIV)*			1	2	1	ウイルス保有者の排泄・血液曝露時に感染しうる
創傷関連感染症*			2	3	3	
ヒト免疫不全ウイルス感染症			1	1	1	
ヒト免疫不全ウイルス感染症			1	1	1	洪水曝露時に発症しうるが、海水浴の低い時期のリスクは低い
ヒト免疫不全ウイルス感染症			1	1	1	洪水曝露時に発症しうる

上野項目については今回は評価していない

* 感染源においてもリスクが高い
** 急性期以降に問題となりうる

参照: WHO西太平洋地域事務所の情報をベースにしている

<http://idsc.nih.go.jp/earthquake2011/RiskAssessment/risukuhyouPDF/20110314hyou.pdf>

解説：感染症リスクアセスメントの方法・考え方について

①地域・避難所で流行する可能性の評価

各疾病が流行する可能性について、下記の視点を参考に1（低い）、2（中等度）、3（高い）のいずれかに分類する。

感染伝播の機会	感染伝播のリスク状況*	ワクチン接種率
少ない	落ち着いている	高い
中等度	一部で悪化	高いが、一部に感受性者あり
多い	全体で悪化	未接種またはワクチンなし

*流行時期、集団生活、寒冷環境、衛生環境悪化など

②公衆衛生上の重要性の評価

各疾病の流行が与える公衆衛生上の影響について、罹患率・致死率の視点から1（低い）、2（中等度）、3（高い）のいずれかに分類する。

分類	罹患率・致死率
1：低い	低い
2：中等度	許容される水準より高い
3：高い	高い

③リスク評価（、の結果を用いて、下記の基準に基づいて評価する。）

公衆衛生上の重要性	3			
	2			
	1			
		1	2	3

地域避難所で流行する可能性

1:低リスク	
2:中リスク	
3:高リスク	

<http://idsc.nih.gov/earthquake2011/RiskAssessment/20110314kaisetu.html>

図30. 福島県南保健所リスク評価・提案①

県南保健所リスク評価・提案① 未定稿

- 急性嘔吐下痢症
 - 8月5日以降に急性の嘔吐下痢症の報告例はみられていない。
 - 予防策：流水・石鹸による手洗いの徹底＋利用者の手洗いの環境を整備、吐物等の対応、トイレ衛生管理強化、塩素系消毒剤の有効活用。患者発生時は隔離も含めて迅速に対応
 - 食中毒予防の注意喚起（食品の保管、消費期限内の喫食、生肉食の禁止、調理したものはできる限りすぐに喫食する等）
- 呼吸器感染症
 - 太陽の国厚生センターでは7月中も散发例がみられていたが、7月23日以降継続的に発熱を伴う有症状者が発生し、7月23日1名、27日2名、31日2名、8月2日4名、3日4名、4日1名、5日3名、7～11日各1名、17日1名（総計23名）の発症者がみられた。複数の発症者からパラインフルエンザウイルス3型や肺炎球菌が検出された。8月17日以降は新規発症者はみられていない
 - 予防策：マスク着用、咳エチケットの徹底継続（障害者がある施設では介護者は執務中はマスクの着用を徹底）、手洗いの励行、必要に応じて保健所の積極的な介入。
 - 集団生活の場での発熱を伴う有症状者の発生に注意し、積極的に医療機関受診と治療を行うべき
 - アウトブレイク発生時には、保健所は積極的に介入すると共に、迅速で正確な情報の把握と分析に努めるべき
 - 咳が長期にわたって継続する場合は、胸部Xp等の検査を実施し、結核等の発生には留意すべき

県南保健所リスク評価・提案②

未定稿

☆現在太陽の国厚生センターではこれまでに呼吸器感染症による2回のアウトブレイクが発生した

☆両事例共に、避難所サーベイランスによる早期探知から保健所の迅速で積極的な対応によって、感染の拡大防止と重症者の発生防止が実現された

☆同施設の入所者の健康状態、年齢、免疫力を考慮すれば、今後同様の事例が発生する可能性は少なくないと思われ、今後とも注意深い観察が必要である

☆今回はアウトブレイクの原因であると推察される病原体の検出も実行されたが、今後の同様な事例に対して参考になると思われる

図32. 急性嘔吐下痢症（郡山市保健所）4/10-6/30

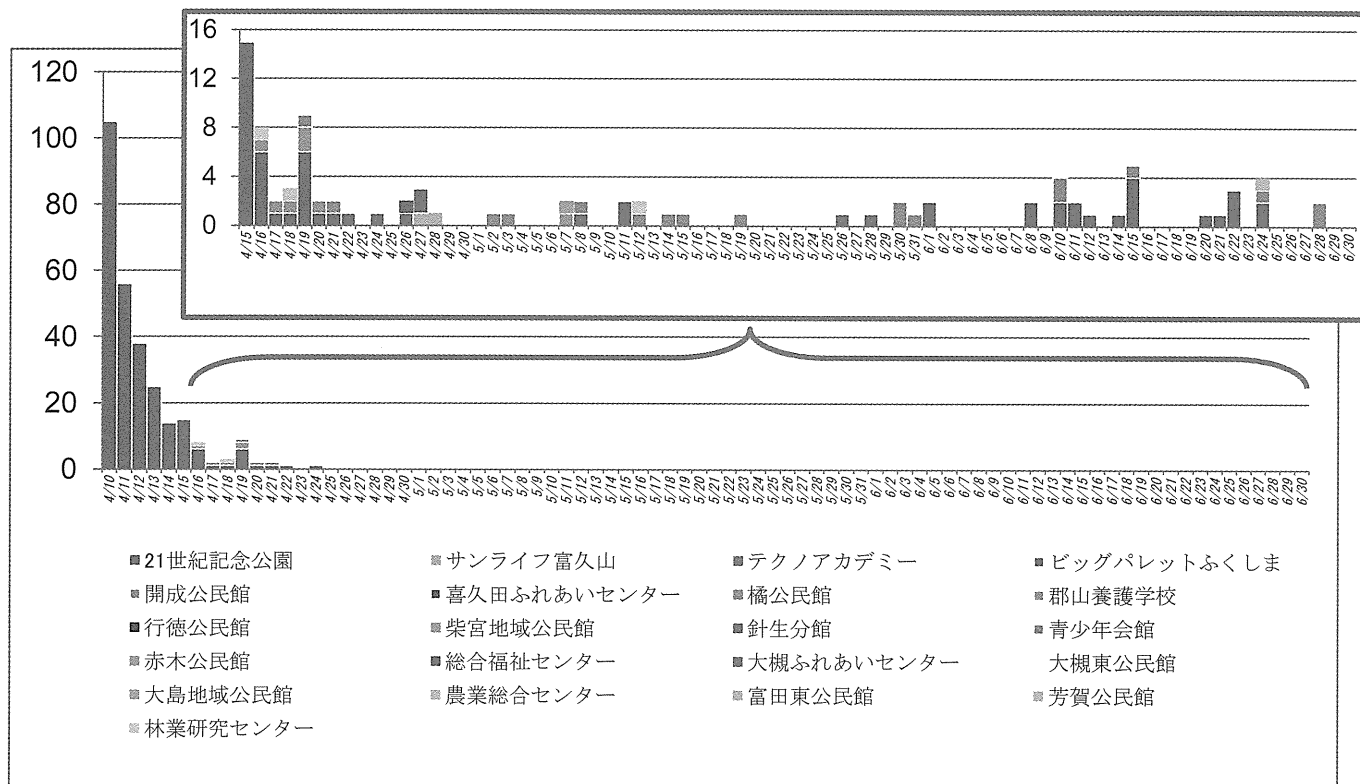


図33. 急性嘔吐下痢症（郡山市保健所）7/1-8/24

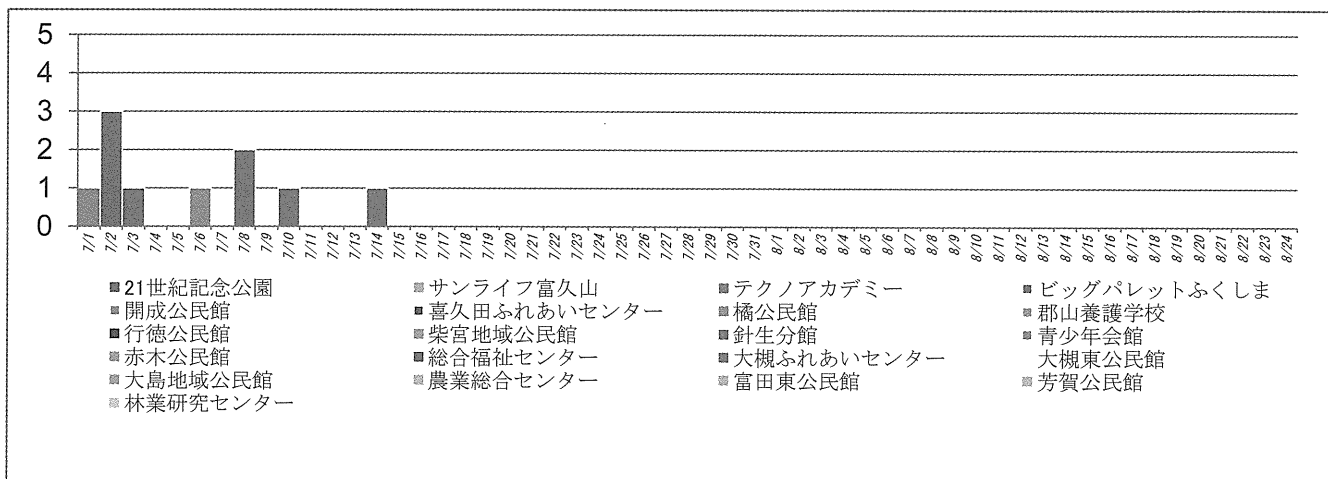


図34. インフルエンザ（郡山市保健所）4/10-6/30

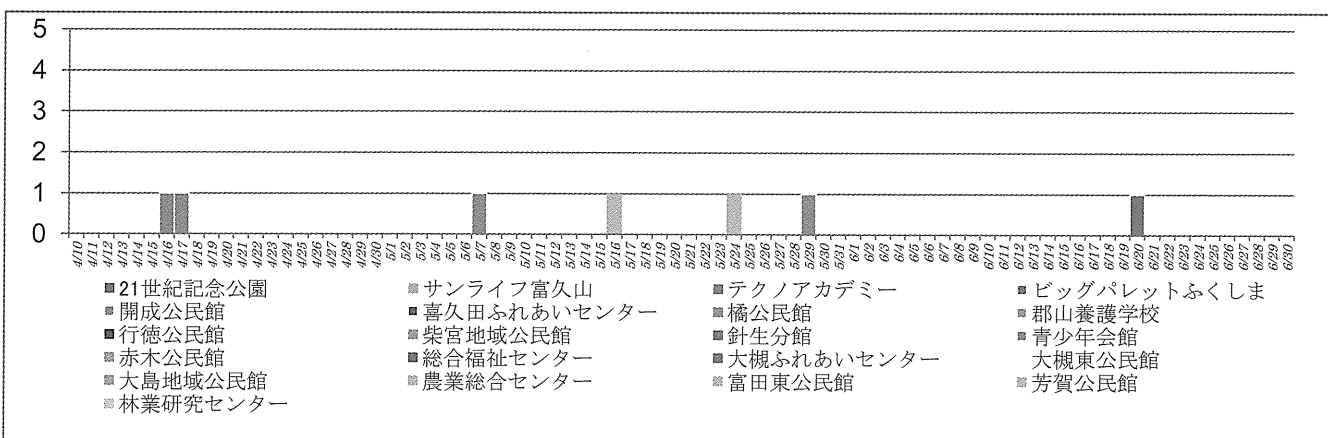


図35. インフルエンザ（郡山市保健所）7/1-8/24

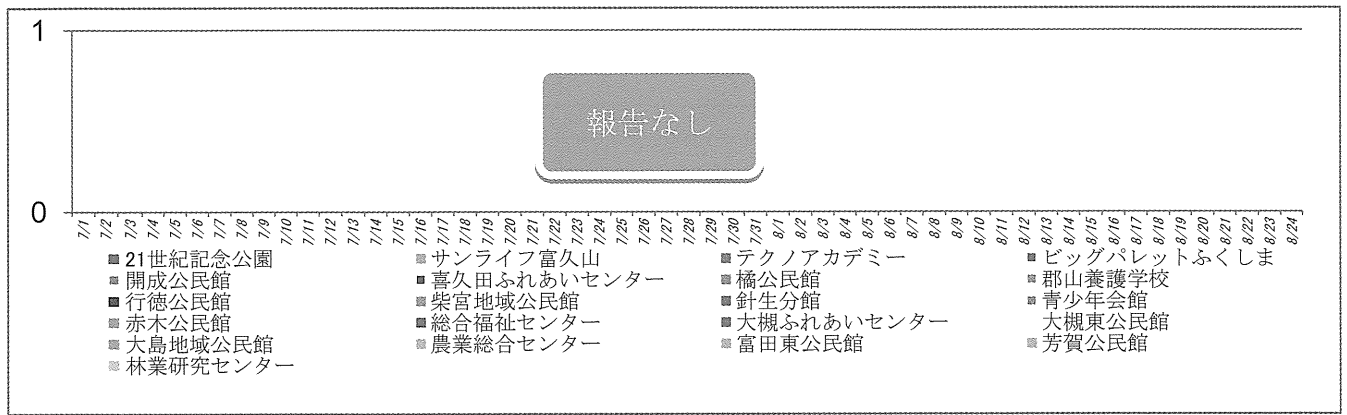


図36. 急性呼吸器感染症（郡山市保健所）3/31-6/30

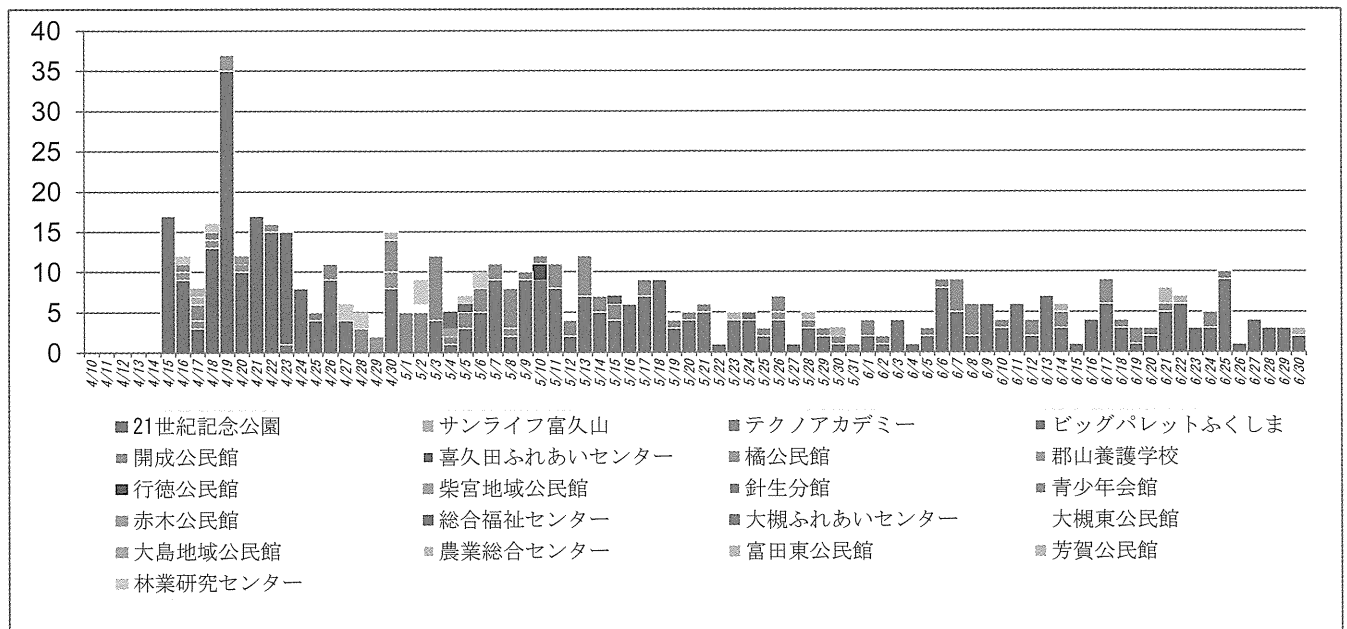


図37. 急性呼吸器感染症（郡山市保健所）7/1-8/24

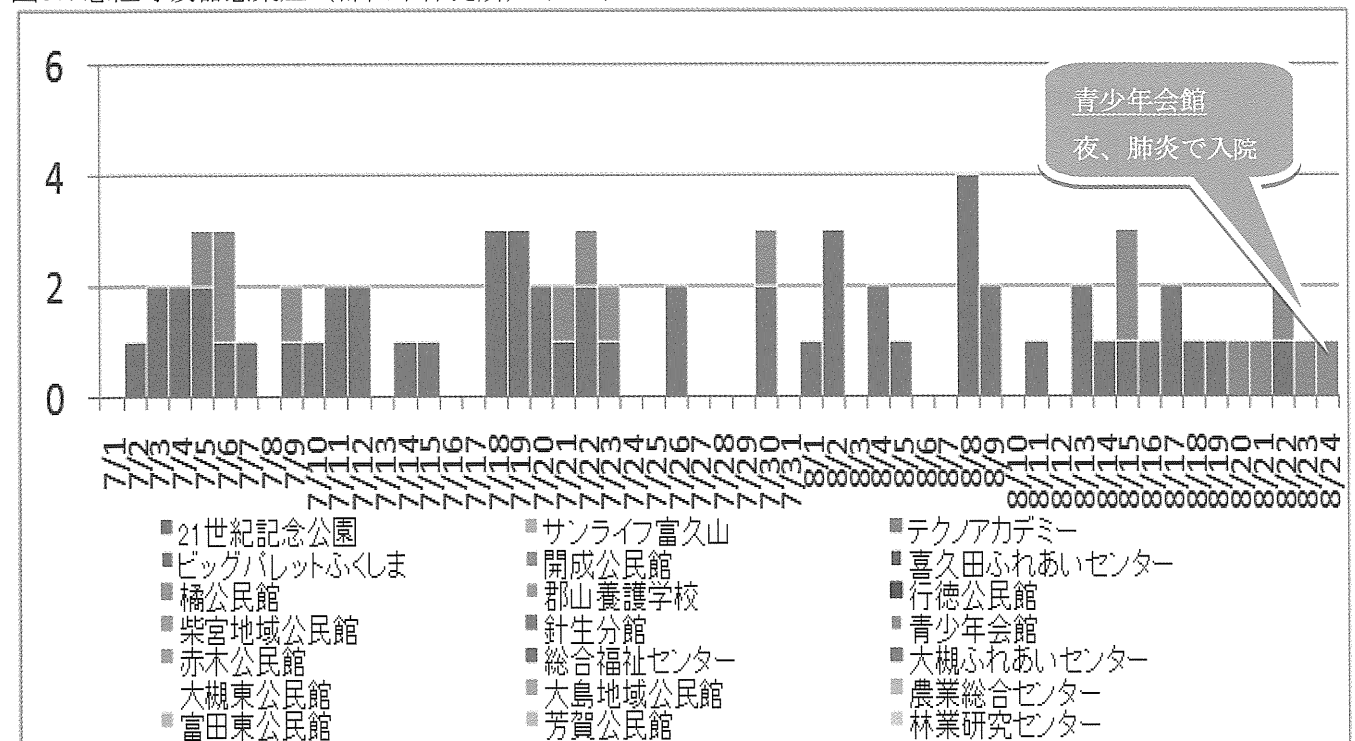


図42. 創傷関連感染症、麻疹等、破傷風（郡山市保健所）

創傷関連感染症、麻疹等、破傷風 （郡山市保健所）

- 創傷関連感染症
- 麻疹等発熱＋発疹性疾患
- 破傷風

水痘1例は診断後外部より入所した例。1晩滞在後医療機関へ入院。その後の感染拡大は今のところない。

図43. 郡山市保健所避難所設置場所情報まとめ（5/19-27）

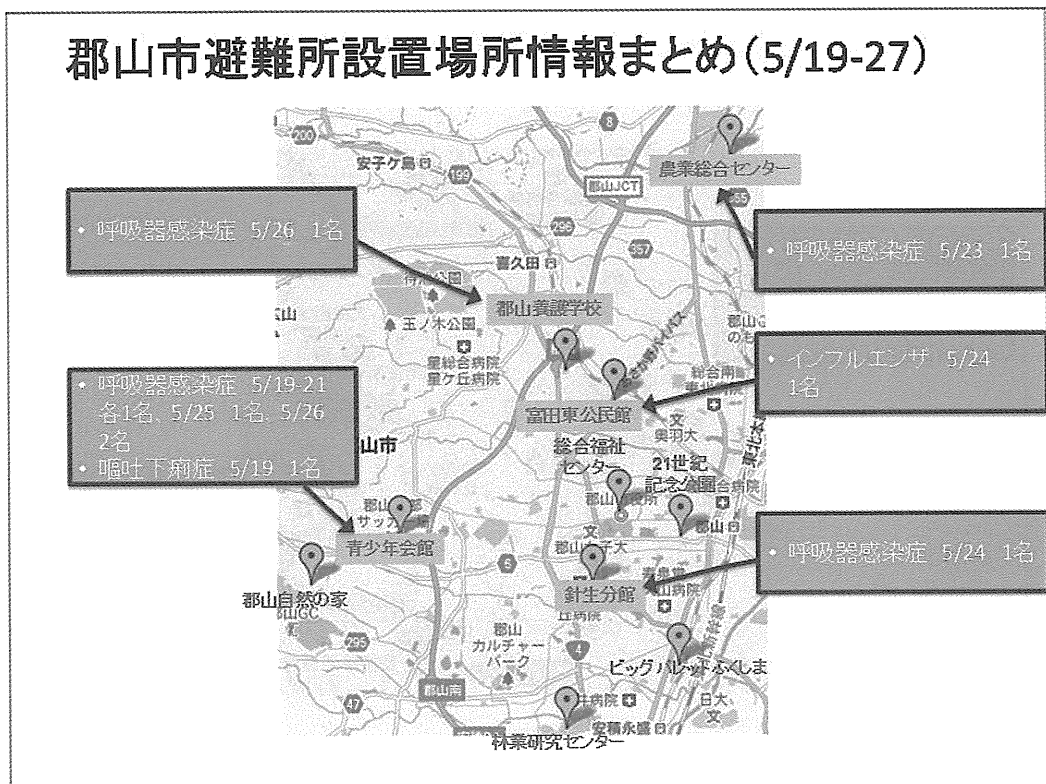


図44. 郡山市保健所避難所設置場所情報まとめ (5/28-6/7)

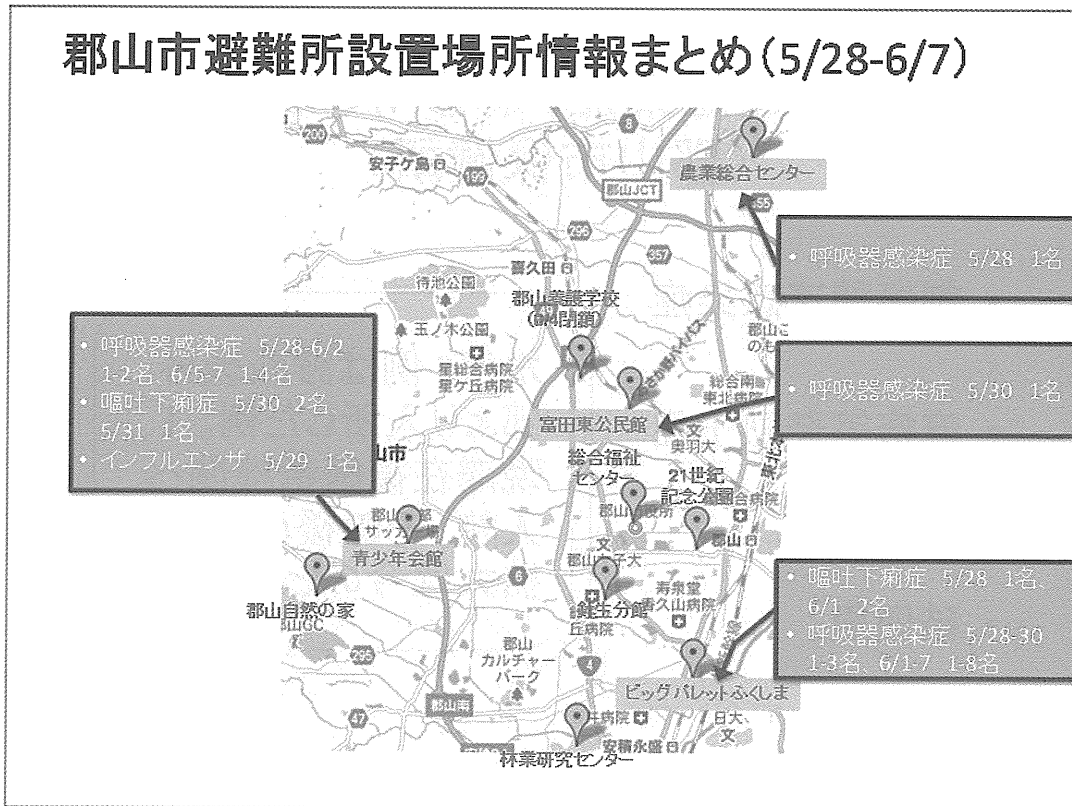


図45. 郡山市保健所避難所設置場所情報まとめ (6/8-15)

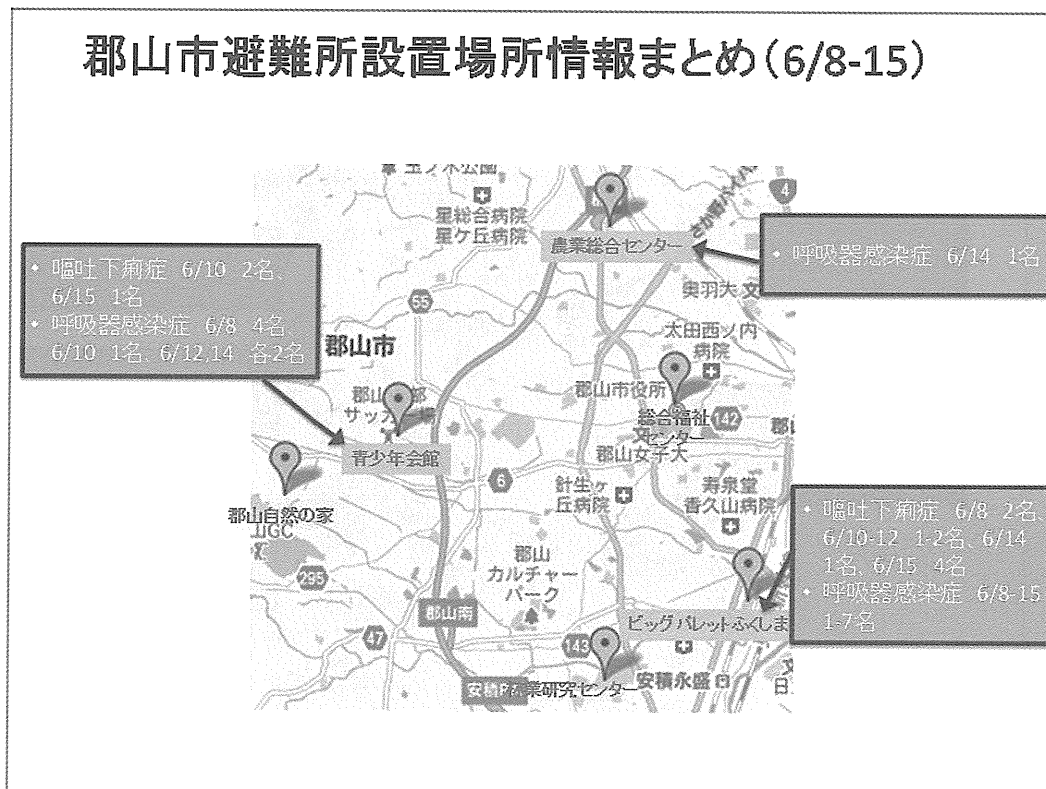


図46. 保健所避難所設置場所情報まとめ (6/16-6/22)

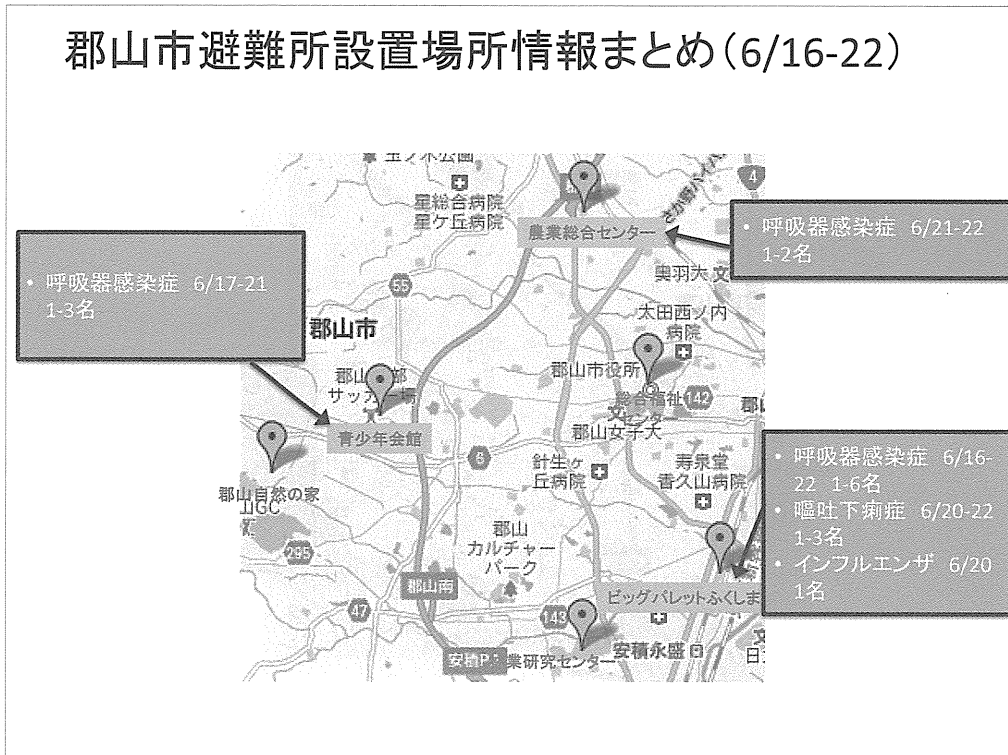


図47. 保健所避難所設置場所情報まとめ (6/23-6/30)

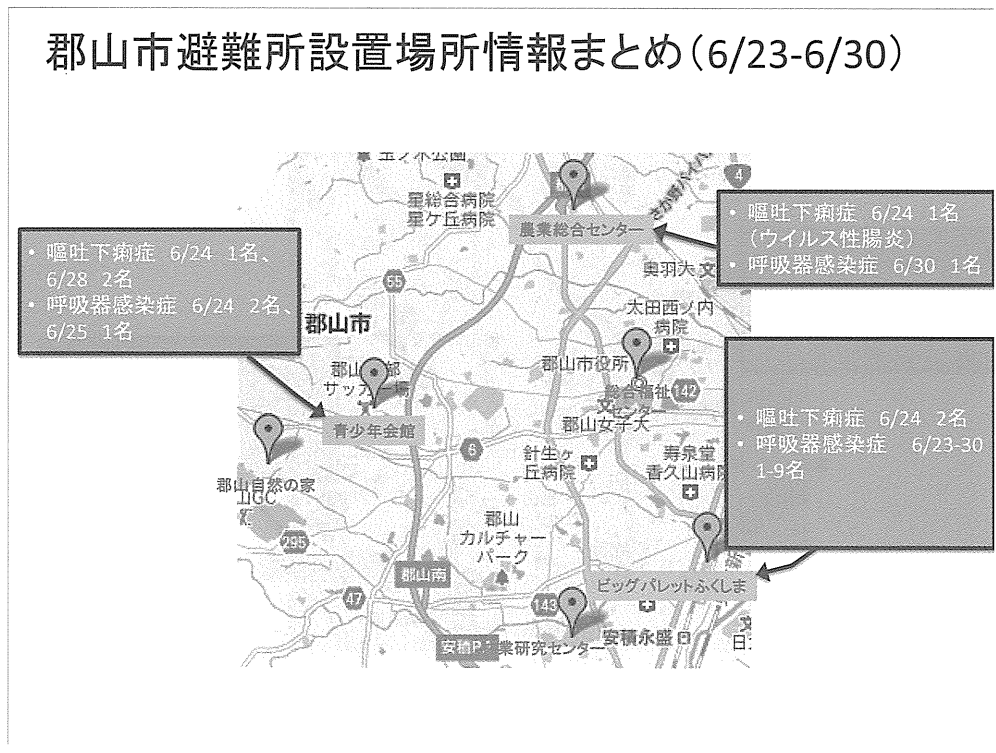


図48. 保健所避難所設置場所情報まとめ (7/1-7/25)

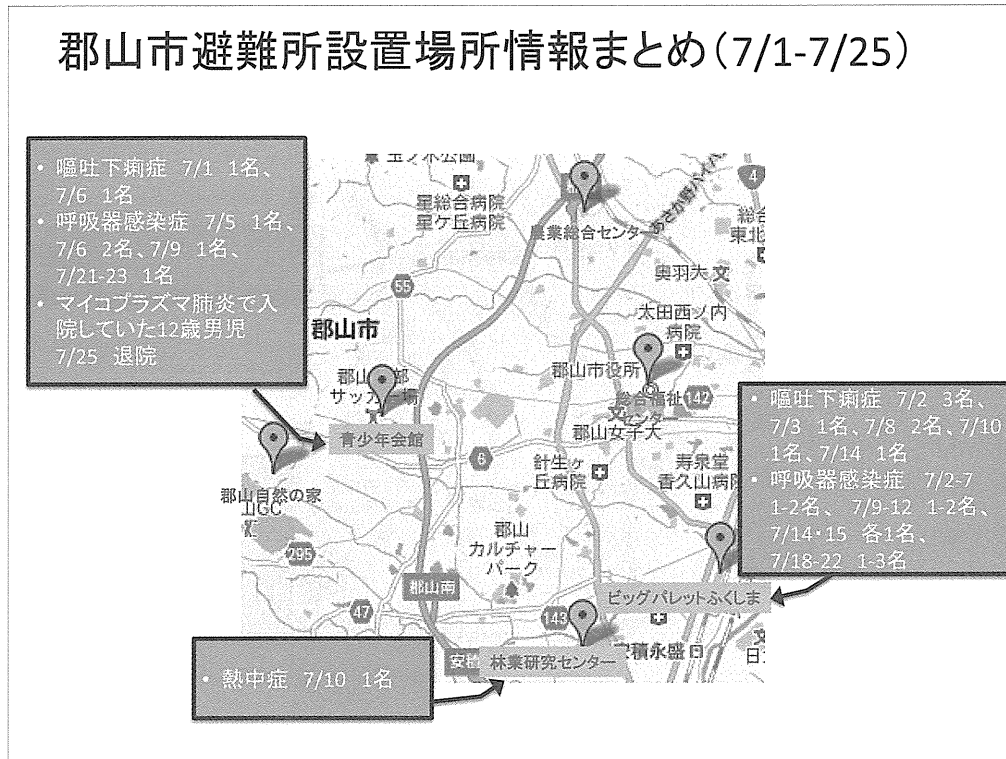


図49. 保健所避難所設置場所情報まとめ (7/26-8/24)

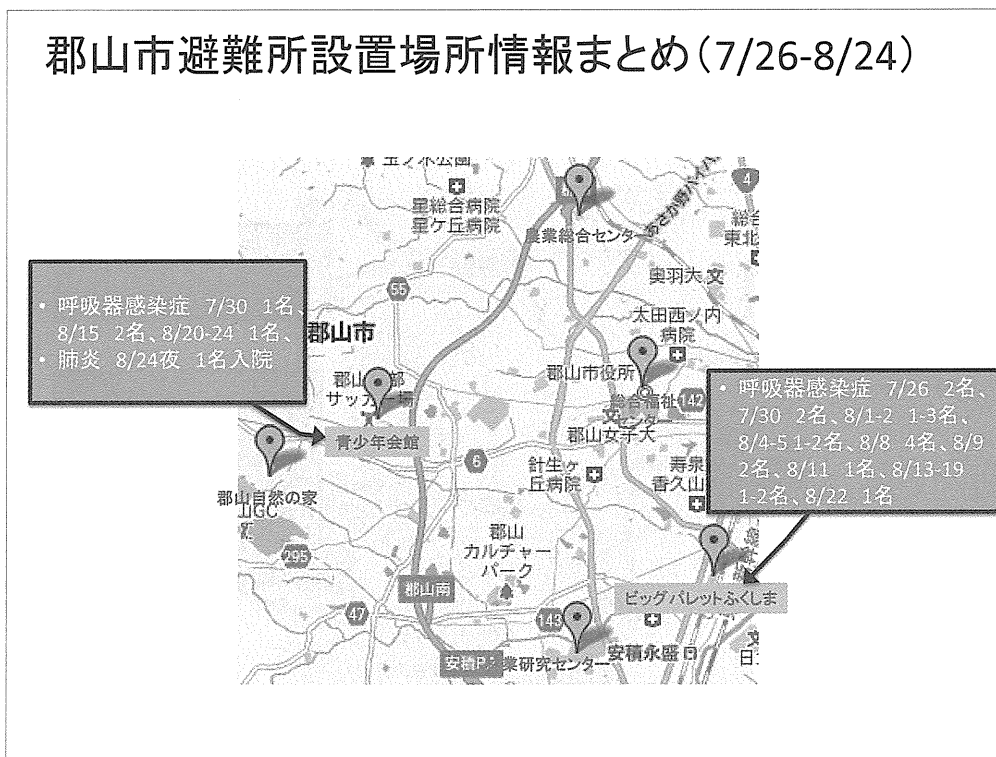


図50. 郡山市保健所リスク評価・提案①

郡山市保健所リスク評価・提案① 未定稿

- 急性嘔吐下痢症
 - 7月15日以降、有症状者の報告はみられていない。
 - 予防策：流水・石鹼による手洗いの徹底＋利用者の手洗いの環境を整備、吐物等の対応、トイレ衛生管理強化、塩素系消毒剤の有効活用。患者発生時は隔離も含めて迅速に対応
 - 食中毒予防の注意喚起（食品の保管、消費期限内の喫食、生肉食の禁止、調理したものはできる限りすぐに喫食する等）
- 呼吸器感染症
 - ビッグパレットは8月4日、5日、8日、9日、11日、13～19日、22日で1～4名の有症状者の報告あり。青少年会館は8月15日2名、20～24日に1名の報告あり、同施設の有症状者は24日に肺炎で入院となった。
 - 予防策：マスク着用、咳エチケットの徹底継続、手洗いの励行、必要に応じて保健所の積極的な介入。
 - 集団生活の場での発熱を伴う有症状者の発生に注意し、積極的に医療機関受診と、治療を行うべき
 - 咳が長期にわたって継続する場合は、胸部Xp等の検査を実施し、結核等の発生には留意すべき

図51. 郡山市保健所リスク評価・提案②

郡山市保健所リスク評価・提案② 未定稿

☆腸管出血性大腸菌感染症の大規模な集団発生が国内でもみられている

☆福島県内の避難所では外部で調理されて持ち込まれた食材による集団食中毒がみられた

☆避難所の一部生活者が外食をする場合があるが、肉の生食は感染を招き、特に集団生活施設内では自分自身が感染源となる可能性もあるため、絶対に行うべきではない

☆調理従事者は手洗い、衛生管理の徹底を図り、食事の作り置きは厳禁である。

図 52. 急性嘔吐下痢症（いわき市保健所・平地区）4/25－6/30

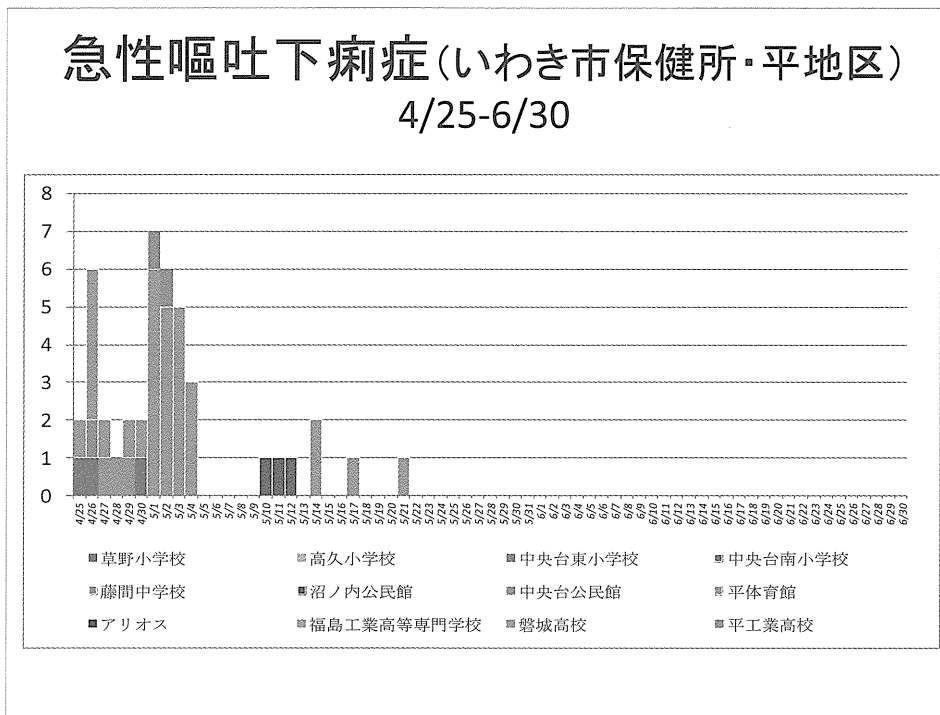


図 53. 急性呼吸器感染症（いわき市保健所・平地区）4/25－6/30

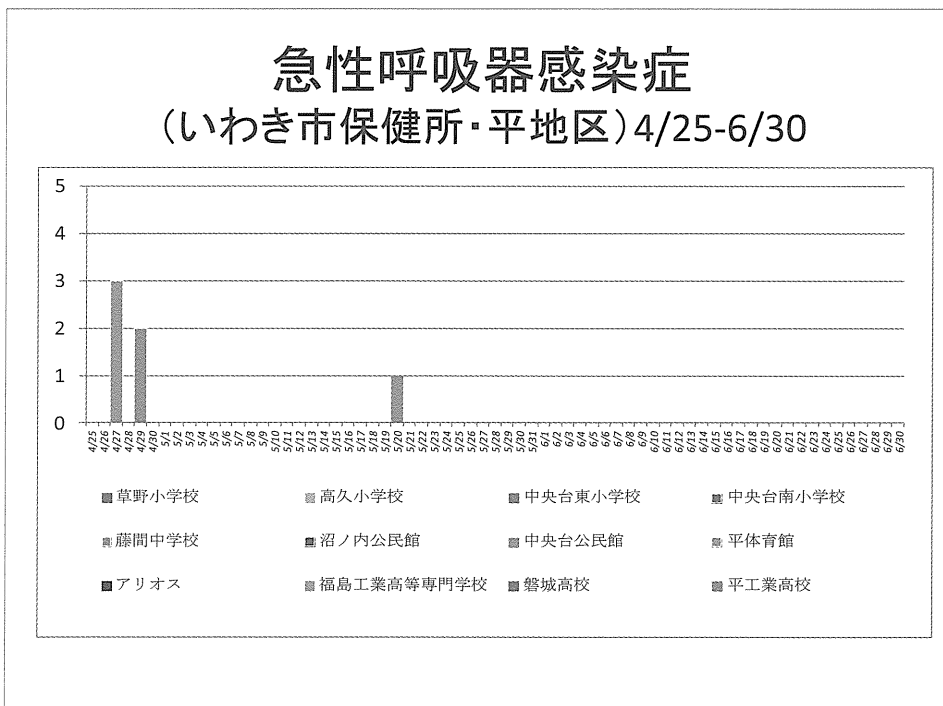


図 54. いわき市平地区避難所設置場所

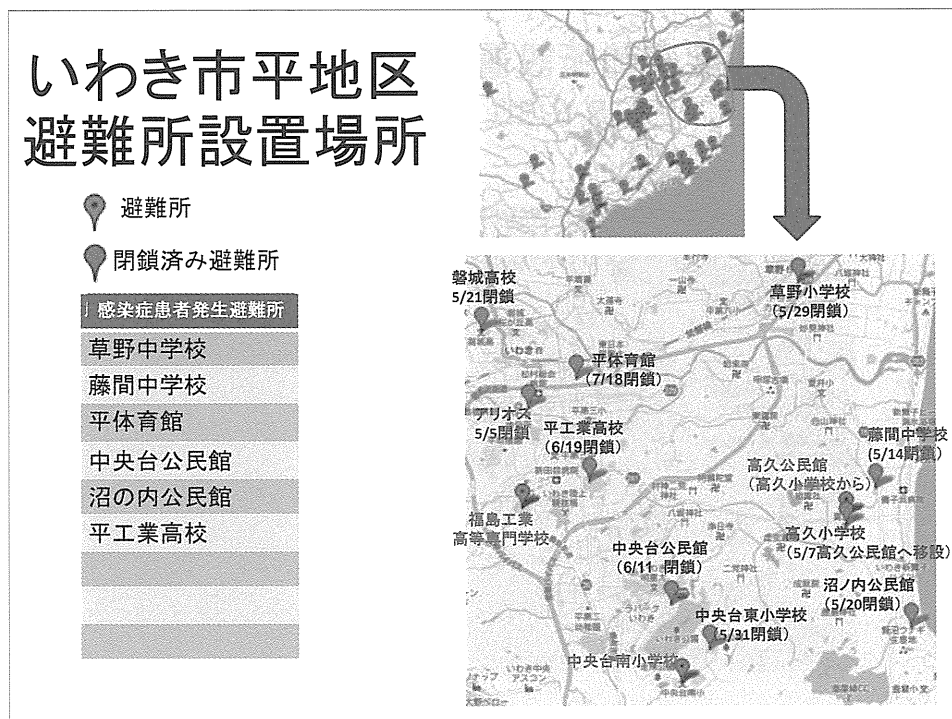


図 55. いわき市平地区避難所設置場所情報まとめ 5/19-27

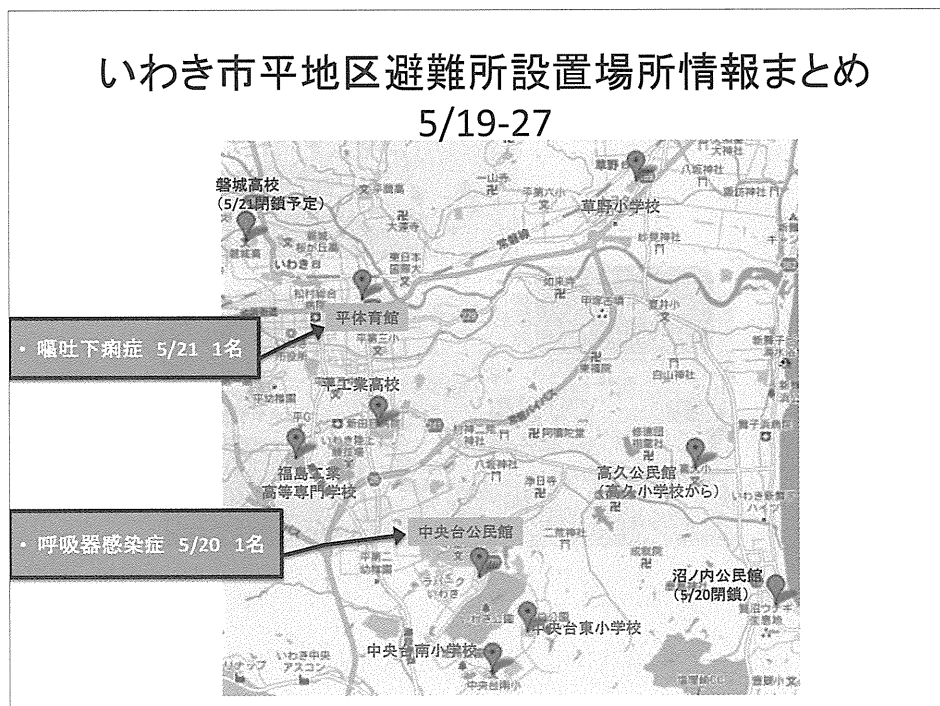


図 56. いわき市平地区避難所設置場所情報まとめ 5/28-6/30



図 57. いわき市小名浜地区避難所設置場所



図 58. 急性呼吸器感染症（いわき市保健所・勿来地区） 4/25－6/30

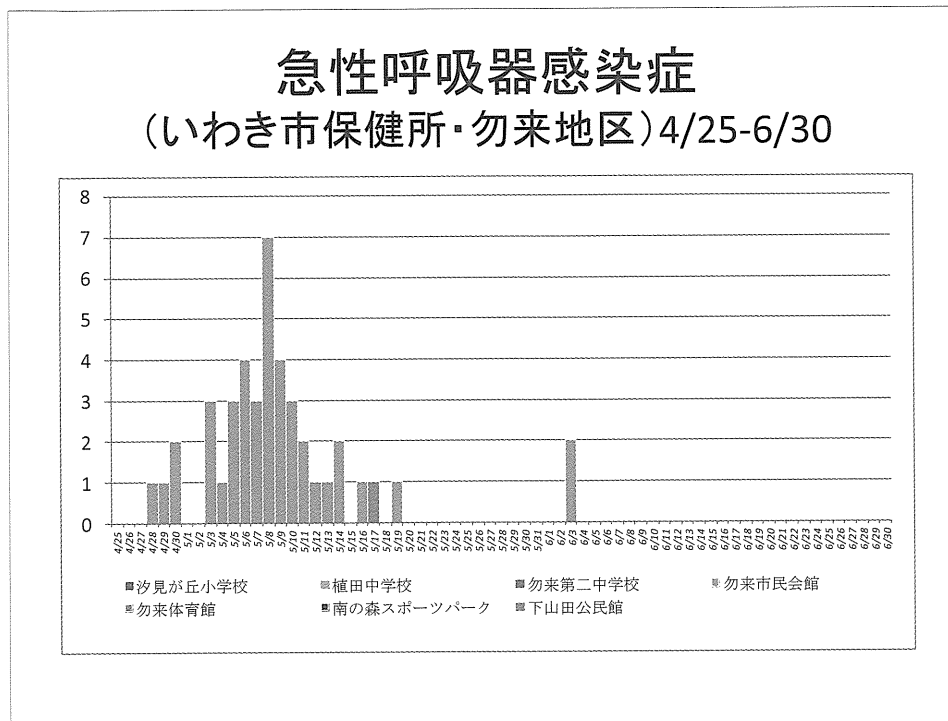


図 59. いわき市勿来地区避難所設置場所

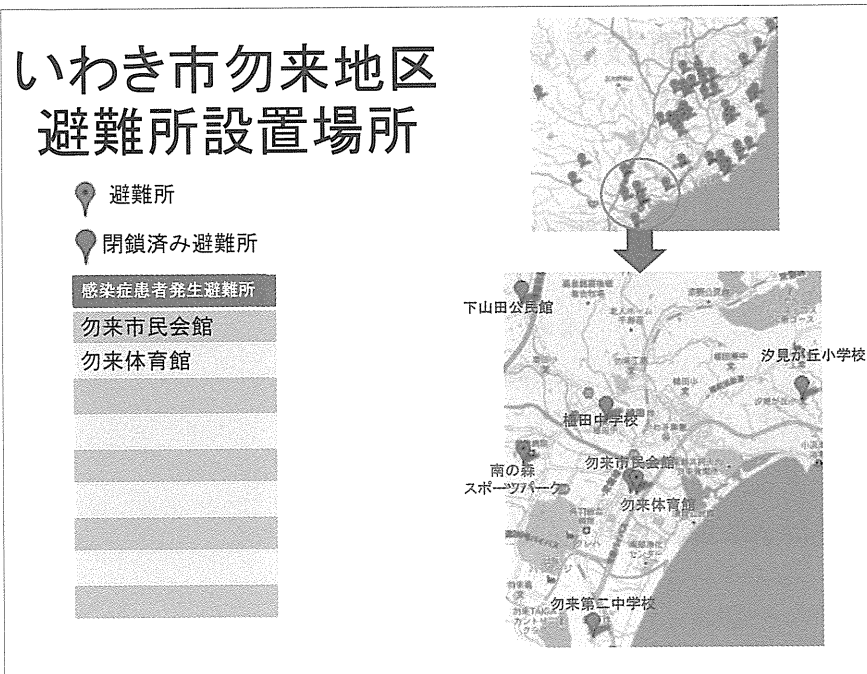


図 60. いわき市勿来地区避難所設置場所情報まとめ 5/19-27

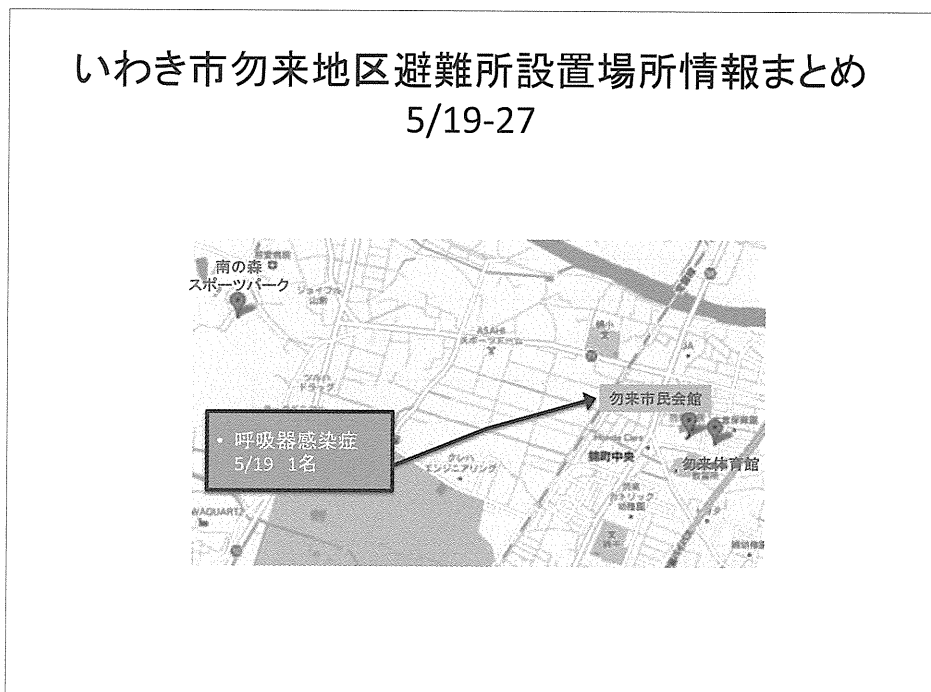


図 61. いわき市勿来地区避難所設置場所情報まとめ 5/28-6/7



図 62 . いわき市勿来地区避難所設置場所情報まとめ 6/8－6/30



図 63. 急性嘔吐下痢症（いわき市保健所・常磐地区）4/25－6/30

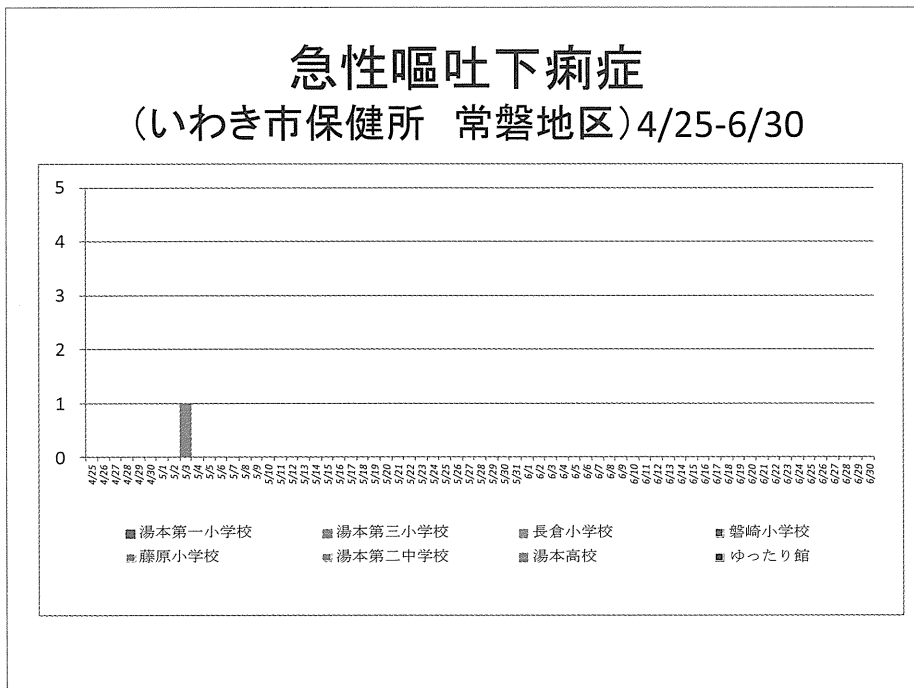


図 64 . 急性呼吸器感染症（いわき市保健所・常磐地区）4/25－6/30

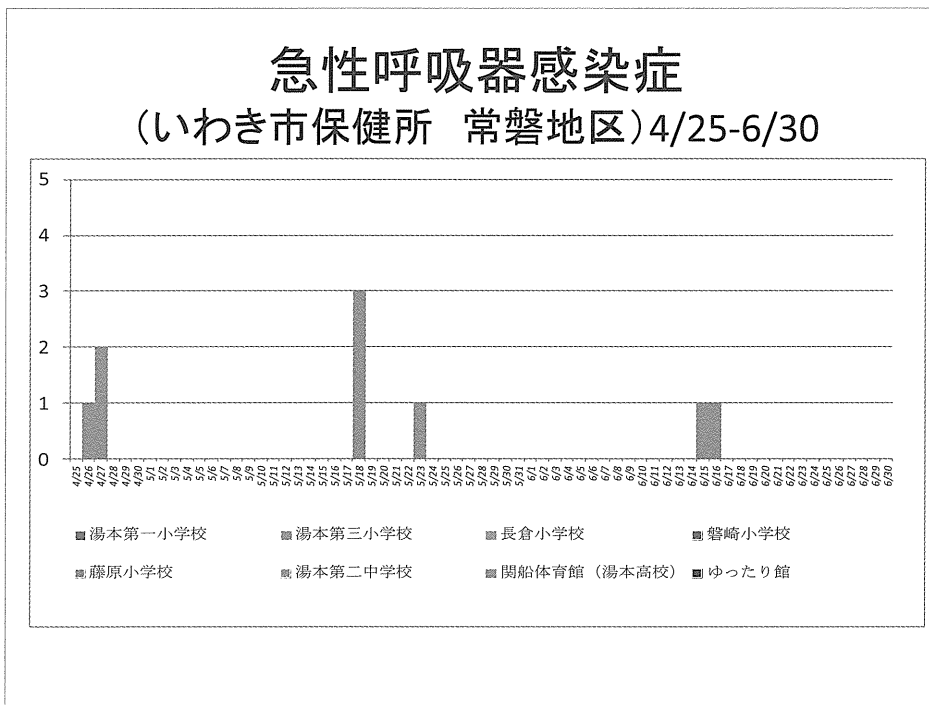


図 65 . いわき市常磐地区避難所設置場所



図 66. いわき市常磐地区避難所設置場所情報まとめ 5/19-27



図 67. いわき市常磐地区避難所設置場所情報まとめ 5/28-6/15



図 68. いわき市常磐地区避難所設置場所情報まとめ 6/16-22



図 69. いわき市常磐地区避難所設置場所情報まとめ 6/23-6/30

